



ROTARY CLUB OF YATSUSHIRO MINAMI BULLETIN

◇創立 昭和51年3月9日 ◇承認 昭和51年3月18日 ◇日本RC承認順位 1305番 ◇RIクラブNo.: 14933

◇例会日 毎週火曜日 ◇例会場 八代グランドホテル 八代市旭中央通り10 年度No. 6

会長 鶴田 善久 幹事 谷川 裕一朗 編集者 市野 誠也 令和2年10月27日発行



ロータリーは機会の扉を開く ROTARY OPENS OPPOTUNITIES

2020-2021年度
RI会長
ホルガー・クナーク

Holger Knauth

10月20日例会（第2126回）記録

司会 緒方SAA・鶴田会長

四つのテスト 唱和

歌 国歌「君が代」

Rソング「手に手つないで」

ゲスト 盧芷盈 君（米山奨学生）

来訪者 田村眞一郎君（八代）

許 瀛 君（米山奨学生）

親睦活動委員会 緒方SAA

10月誕生祝の会員

9日 鶴田会員 28日 淪会員

10月結婚記念の会員

10日 緒方ご夫妻 13日 中川ご夫妻

24日 沼田ご夫妻

許 瀛 君へ奨学金贈呈

会長の時間 鶴田会長

みなさまこんにちは。近頃は朝夕めっきり涼しくなり、過ごしやすい季節になりました。当クラブにおきましてもコロナ禍の影響で2週は

11月3日の例会	11月10日の例会
休会	R財団月間
VSOP今年度累計	168,763円

ど例会を休会いたしまして、本日より又再開することになりました。八代では感染者がいませんでしたが、熊本県下におきましては感染者数は増加しており、報道によりますと熊本県の10万人当たりの感染者の数は東京都、沖縄県に次いで全国第3位との報道もあります。会員の皆様におかれましてもくれぐれも用心していただき、自覚を持った行動をお願いします。

また本日は米山奨学生のロ・シインさんの卓話となっております。本日はよろしくお祈りします。

話は変わりますが、先月テレビドラマの「半沢直樹」が最終回を迎えました。視聴率は20数%、

出席報告 豊岡会員				欠席会員名		マークアップ済会員名	
本日の出席	会員総数	45名	出席率	岡村・坂本・園川・塚本・中道・ 續・沼田・湊田・三枝崎・宮田・ 毛利・山口・山本・守田	計	清田	
	出席会員数	28名					
	当日分マークアップ済会員数	1名					
	計	29名	67.43%				14名
10/7の修正	10/7の出席会員数	名		前回補填会員名	休会		
	補填会員数	名					
	計	名	%				
昨年	月出席会員数	名	%			計	名
他出席会員名 マークアップ	出席免除：西田会員・鮫島会員					計	0名

9/27の最終話におきましては32.7パーセントの視聴率だったそうです。当クラブの会員数に換算しますと15人近くの会員の方がご覧になったこととなります。「半沢直樹」は現代版時代劇と言われています。また「半沢直樹」の原作者の池井戸潤の作品はみんな現代版水戸黄門と言われています。雑誌によりますと池井戸潤さんの作品は理不尽さに妥協をするな・折り合いをつけろという作風だそうです。池井戸潤氏は昭和38年岐阜県出身、慶応大卒で今まで数々の作品を書かれています。有名なのは「下町ロケット」「空飛ぶタイヤ」「陸王」それと昨年ドラマ化された「ノーサイドゲーム」などがありこちらにつきましてはラグビーワールドカップの前段にありラグビー熱を盛り上げてくれたドラマでした。このように池井戸作品のほとんどが最後は正義が勝つという結末になっており、その作品は海外でも広く読まれているそうです。

秋も深まってまいりましたが、秋といえば「食欲の秋」「スポーツの秋」とともに「読書の秋」でもあります。皆様もこの過ごしやすい季節に本を手にとって読まれてみてはいかがでしょうか？

以上会長の時間を終わります。

幹事報告 谷川幹事

1. 例会変更・休会

- ・熊本南RC 10月26日(月)は熊本市の新型コロナウイルス感染リスクレベル4を受け休会
- ・熊本城東RC 10月26日(月)はクラブ指定の休会
- ・熊本東南RC 10月28日(水)はクラブ指定の休会
- ・八代RC

10月28日(水)は「職場訪問例会」の為

日時：10月28日(水) 12:00～

場所：くまモンポート八代

11月4日(水)は「硯川昭一ガバナー公式訪問」に変更。時間、会場の変更はありません。

・八代東RC

11月5日・26日(水)は定款第7条第1節に基づき取り止め。

11月12日・19日(水)はWEB例会

2. 熊本県暴力追放運動推進センターより、暴追速報→回覧

3. 米山記念奨学会より「ハイライトよねやま」→回覧

スマイルBOX 里委員長

村田会員（八代）：先日14日に八代RCで許 瀛さんには、素晴らしい卓話をしていただきました。改めてお礼申し上げます。

本日は、我がクラブがお世話をしている奨学生盧芷盈（ロ・シイン）さんをお招きいただきありがとうございます。あたたかい目で見守りいただけます様よろしく願い致します。

緒方会員：①10月の結婚記念のお祝い有難うございました。アツという間に49回目の結婚記念日を迎えました。後、2～3回は迎える事が出来るといういな。

②老人には教育（今日行く）と教養（今日用）が必要と言われます。例会が開会されると教育と教養の両方が満たされ大変嬉しいです。今後も例会開会をしましょう。

中川会員：今月13日、自宅へお花が届きました。なんでだろうと思ったら結婚記念と知りました。女房も私も完全に忘れていました。結婚58周年でした。

鶴田会長・淵上・市野・宮川・谷川・里・神籬・藤永・松嶋・松岡・西崎・上原・富・豊岡の各会員：本日は、八代RC米山奨学生の盧芷盈さんとカウンセラーの村田さんをお迎えしております。ようこそおいでくださいました。楽しい卓話に期待してスマイルいたします。

淵上・淪の両会員：淵上、8月の誕生祝ありがとうございます。ありがとうございました。

淪、10月の誕生祝ありがとうございます。ありがとうございました。

上原会員：7月の誕生祝ありがとうございます。ありがとうございました。

ロータリー財団委員会 松岡会員

VSOPに寄付

氏名	今回の寄付金額
赤城会員（八代RC）	3,000円
前田会員（マンマチャオ八代店）	3,150円
豊岡会員（トヨオカ地建）	5,000円

米山奨学金委員会 市野会員

米山月間特別寄附のお礼及び依頼
緒方会員より10,000円頂きました。

青少年奉仕委員会 富委員長

インターアクト例会報告

卓話 米山月間に

中国・中九短大 米山奨学生 盧芷盈 君
私は中国からの普通の女の子です。自分の夢

を持ちながら留学に行きました。私は支援が必要な時に奨学金を頂きとても光栄だと思っています。私は好きな本を買ったり、課外興味クラスに参加したりしました。普段の授業を受けるだけではなく、色々な趣味の育成、ボランティア活動、見学なども非常に重要だと思っています。

私の理念は若いうちに苦労して、自分の情熱と積極的な努力を通じて個人価値を実現する同時に、仕事では力を尽くして貢献をしたいと思っています。学生として、私は良好な学習能力を持って、そして勉強が好きで、卓越性を追求し続けています。参加者として、誠実で信頼できる品格及び良好なコミュニケーション能力を持っています。また、経済文化に関する専門知識を真面目に勉強したことがあります。強い忍耐力、意志力と良好な素質を持っています。絶えずに自分の総合能力をアップし、性格は楽観的で、どんな困難や挑戦などに直面することができます。

私の専門を一生懸命に勉強し、多くの知識を身につけて、更に使いこなすことができます。だから、教育文案を真面目に書いたり、講演や会議での発表がうまく出来たりしました。しかし、苦手なところが多くあって、問題があったら、よく聞いて、思考するという習慣があります。それによって、より多くの親和力、忍耐力、及び協力などの能力が育成できました。指導教師からの課題に対して、いつもチームワークの方法を採用するので、個人は他のメンバーと意見の一致が必要で、最後にそれぞれの課題を真面目に完成しなければなりません。個人とチームが協力しながら、成果を取得することにより、もっと優秀な成績を得ることができます。これは自分を訓練するチャンスであり、すべてのチャンスを見逃さないように個人のより良い発展に基礎をしっかりと築くことがとても大切です。

知識の勉強を通じて、中日は友好関係を築いて以来、両国の交流は速やかに増えることが分かりました。ここ数年、日本と中国の経済や文化の交流は一層頻繁になりました。それをきっかけに、私は日本に留学し、もっと勉強することを決めました。日本はアジアの経済大国であり、社会が安定し、人民が友好的な先進国であり、国際貿易が頻繁に行われています。経営学の専門知識、及び経験を積む一番いいところで

す。また、日本の大学では優れた教師と教育資源を持っており、一番理想的な学校だと思っています。そして、日本の言語、礼儀、建築、服飾、飲食と娯楽などの文化はずっと私を吸引しているため、その国に行って、もっと理解したいです。

元々私の夢は航空会社に勤めることです。今年は新型コロナウイルスにより、航空会社の内定人数が大幅に減少してしまいました。だから、私は進学するつもりで、自分の専門知識や能力をもっとアップするように努力します。卒業した後、好きな会社に応募し、自分の夢を実現したいです。

私は経営学を専攻しました。簡単に言えば、企業運営に必要な専門知識は経営学科で多く勉強できます。このような専門は経営専門の人材を育成することを目指して、国際化と急変の環境では企業のリーダーを育成して、経営学を活用する能力を育成して、及び調整、組織能力も育成します。企業の立場に立って、顧客のニーズを満足させ、経営の効率を強化します。運営管理専門の方向は主にこのような問題の解決に向けております。

日本に来たばかりの時、実は慣れないことがたくさんありました。私は一番印象的なことを話しましょう。日本に来たばかりの時、友人とともに餃子専門店に行こうという意欲が高かったです。ネットで写真を見ると、壁にかかった「焼き餃子」と「水餃子」が書かれたメニューに気づきました。「日本人が言う餃子は焼き餃子」ということを覚え、日本ならではの餃子を試みたいと思ったわたしは驚きました。なにを注文していいかと迷っていたが、さらには餃子の数量の少ないことと、餃子の隣にお米が並べられたことに不思議のような感じがしました。「主食があるのに、別の主食は必要じゃないだろう」と考えたわたしは実に、日本の「主食」と中国の「主食」という二つの概念で混乱しました。

主食は主要な食べ物、つまり人々の食事においてメインとされる食べ物で、日常食事に必要なものです。日本と中国では昔からお米の栽培が行われて、食物としてだけでなく、食文化ないし文学作品などにも影響を及ぼします。もちろん、お米の以外に麺類も主食であり、現代の日

本ではパンなども主食として機能しています。しかし、普及している範囲はお米のほどには及ばないとわたしは考えます。

考古学研究により、中国の湖南省では一万年前の稲作の遺跡が発見されました。そして、アジアの諸国に伝えられて、栄養価と収穫量の高さで、人々に迎えられてきました。ほかの穀物（麦・粟・高粱など）に比べると生産量が高いため、稲作によってより多くの人を養わうことができます。お米はそれを原因に、後代の人々に伝承されました。

窗迴有時見、檐高相統翻。侵宵送書雁、応為稲梁恩。（李商隱「雨」・唐）

この「稲梁恩」とは、親が自分を養育した恩を指します。稲は現在の稲と似た意味で、梁は高粱ではなく、品質のいい粟の名称です。お米は古代人にとって重要な意義があり、表象として養育の恩を表しています。

もう一つの例として、宋の辛棄疾が残した「稻花香里説豊年、聴取蛙聲一片」という名句が挙げられます。これと類似で、小林一茶は稲に関わる俳句を作りました。

勿体なや昼寝して聞く田植唄。

寝ている時、農民らの田植え歌を耳にする小林一茶は辛棄疾と同じに、人々が豊作に対する期待を表しています。また、日本の美称である「瑞穂国」から見ると、古代人がお米の豊作に注ぎ込んだ情熱と賛美は明らかです。

お米は中日両国の人にとってかなり重要であることが分かりました。しかし、「稲梁恩」などに登場する穀物の粟の存在感は見逃すべきではありません。中国人にとって、主食は従来各種の穀物を含んでいるので、餃子の原材料である小麦もその中にあります。一方、粟はお米より早く日本に伝わっていたが、戦後になると生産量の激減があり、食事に現れた場合も少なくなるという。そのため、日本で「おかず」と見なされる餃子は中国において主食として扱われていると考えます。また、お米は日本でよく読まれているのに対し、粟が表象として使われる場合（例えば「粟散辺地」「濡れ手で粟」などがある）は、ちょっと消極的な意味を示しています。美しい外見を持ち、生産量も高いお米に比べると、生産量が低く、外見もそこそこであ

る粟は主要な穀物であるとしても、経済的にも文化面的にも「主食」に「失格」します。

「主食」は簡単な定義づけを有することばですが、実際にある国の文化に深く影響を与えます。粗雑に他国の「主食」に批判することより、互いの文化を尊重しながら、比較を通して自己認識を深めることに重要性があります。

中国と日本は同じアジアに属しています。しかも、両国の地理的に近いので、中国の漢字も日本語で広く使われています。但し、中国人でも日本人でも、多少は同じ文化に陥り、相手の差異を無視する傾向があります。中日両国人民は多くの問題に対して考え方や価値観には大きな違いがあります。日本は中国の著作を多く研究し、資料の収集も十分です。中国に対する見方も「霧の中で花を見る」という言葉で表現します。日本文化に対する深い研究と理解が足りません。中日両国の人々は付き合っている間に、お互いの「異」を認識し相手への理解を深め、相手の真意と目的を正確に理解し、判断すれば、誤解と誤審を防止し、さらに「同」の共通認識を達成することができます。他人の長所を取り入れ、自分の短所を補います。

多くの類似などがあるが、違うところもあります。一人で他郷にいる人はみんな病気を恐れて、家族にも教えられないし、周りの人にも迷惑をかけたくないです。生活に対してコントロールできない無力感が生じて、孤独をより明確にするしかありません。日本ではもっと広々とした景色を見て、面白い人をたくさん知り、この世界のより多くの可能性を目撃しました。だから、一人暮らしの生活を放送しても、平凡でもそんなに余裕があり、より良い生活を放送するために、誰もずっと支えてくれなくて、自分の力で一生懸命に進むしかありません。だから、私たちはもっと力を入れて生きて行きましょう。実際には、表象として普通な人生のように見えるだけでなく、実際に孤独な感覚があります。しかし、幸いに人生は常に進化し、困難を乗り越える過程であり、一人で紆余曲折のある日々を克服してこそ、生活の美しさと不思議さを発見できます。経験して初めて分かるのは、どちらの道を選択しても、一生懸命に努力してこそ、もっと素晴らしい人生を得られます。